

～ 第二中学校の生徒として大切にしたい思いや行動（二中魂）は、いろいろなところに・・・～
《 2月9日（日）に、2年生が津久見市の代表として「ふるさとCM大賞」に参加してきました！ 》



2月9日（日）にわさだタウンで開かれた【2019ふるさとCM大賞】に、2年生の代表8名が参加してきました。8名の生徒たちは、当日の朝早くに津久見を出発し、わさだタウンの会場で午前中から開催されている【マルシェ】（各市町村の特産品を宣伝販売する出店）で、津久見マルシェの手伝いに参加し、その後、正午からのCM大賞に臨みました。（マルシェでも一生懸命に津久見を宣伝していました）

18市町村の中で、中学生が代表になっていたのは津久見市だけでした。他の市町村はどこもその道のプロの方（宣伝担当の部署の方々）のようでした。

それでも、流された津久見市のCMと、それについて2年生がアピールする姿や雰囲気はとてもよかったです。他のどの市町村にもひけをとらない素晴らしいものだったと思います。実は、私（阿部）のつれあいも会場に来ていて発表の様子を見ていたのですが、私以上に感動して「とても明るくはつらつとしていて、心に響く温かいCMと発表だったね」と誉めちぎっていました。

結果は入賞はできませんでしたが、見ている全ての人に津久見市を大きくアピールできたことは間違いありません。そして何より、第二中学校の生徒たちが一生懸命に頑張っている姿（二中魂）を、会場に来ていた全ての人に、テレビで見ていた全ての人に見せることができたことは、参加した8名の2年生にとって、何にも替え難い貴重な経験になったことと思います。

当日まで様々な形でご支援をいただき、そして当日は生徒たちの移動及び会場での応援をしていただきました多くの保護者の皆様方・関係者の皆様方に、心から感謝申しあげます。有り難うございました。

終了後に、生徒たちが南海キャンディーズのしずちゃんや野良レンジャーと一緒に撮った写真には、一人ひとりの輝く素晴らしい笑顔がはじけています。2年生、本当によく頑張りました！お疲れ様でした！

【CM作成指導、当日引率の中川先生から】

「CM大賞見ました。みんなの姿もばっちりでしたね。結果は残念でしたが、我が家では大賞！」
「予算をかけてプロに頼むより、みんなで工夫して作った方が良い思い出ですね。みんないい顔！」
直接たくさんの方からうれしいお言葉をいただきました。

生徒たちは、時間が無い中何度も集まり、ふるさと津久見のために頑張ってくれました。「ボランティア精神」「個性あふれるアピール力」「津久見愛」に感心しました。

支えてくださった保護者の皆様方、撮影にご協力いただいた戸高鋤業社様、カトリック幼稚園様、市役所総務課と定住観光課の皆様方、制作スタッフの皆様方に感謝しています。

津久見の子どもたちはたくさんの方に愛されていると感じます。応援に駆けつけてくださった方、お宅で見てくださった方、有り難うございました。見逃した皆さん、OABと津久見市のホームページにのる予定です。ぜひご覧ください！

【当日の応援に駆けつけた山崎先生から】

準備のときから、放課後に残って音色の録り直しをしたり、宣伝動画を作成したりしていることを知っていたので、当日どんなふうになるのかとても楽しみにしていました。

当日は冷たい風が吹き、制服姿は本当に寒かっただろうけど、そんな様子を少しも出さず、会場を盛り上げるために、大きな拍手をしたりカメラが向けば笑顔で手を振っていたりと、津久見の代表として素晴らしい姿でした。

緊張もあったと思いますが、2年生の得意な「楽しみながらみんなで協力して頑張る力」を改めて感じる事ができ、会場に見に来てよかったなと思いました。本当にお疲れ様でした！

